

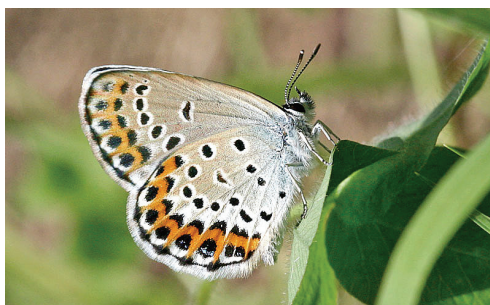
【 ミヤマシジミの生息地環境整備 】

2013.5.25

5月下旬、「辰野町いきものネットワーク」と「信州大学農学部昆虫生態学研究室」が共同で「ミヤマシジミの生息を助ける繁殖地の整備」作業が行われ、これに参加致しました。

絶滅が危惧されるミヤマシジミの食草となる「コマツナギ」が自生している荒神山公園を回り、自生箇所に木の杭を打って柵を設置しました。

「もしかすると幼虫がいるかもしれない」と言う信州大の中村教授の説明を聞き、丹念に探した結果、ようやく1匹の幼虫を見つけ、皆さんに知らせ、アリと共生している様子を観察し、カメラに収めました。貴重な記録写真です。



ミヤマシジミのオス